

## 第 41 回世界遺産委員会決議に係る対応について

第 41 回世界遺産委員会決議について、以下のとおり対応する。

## ○これまでの IUCN 勧告とその対応を踏まえた経緯

- ・ 2005 年の遺産登録時の勧告を踏まえて、2008 年 2 月に IUCN のリアクティブ・モニタリング・ミッション（RMM）を招聘。同年の世界遺産委員会（WHC）で、RMM を踏まえた 17 項目の勧告が決議され、2012 年 1 月に対応状況を回答。
- ・ その後、河川工作物の改良とトドの管理の 2 項目に特化する形で、WHC の勧告に伴うやり取りを 2 回実施（2012 勧告→2014 回答、2015 勧告→2016 回答）。
- ・ 前回 2017 年の WHC において、2008 年の RMM 指摘事項に関する網羅的な実施状況の報告要請があった（決議項目 7 について、2012 年 1 月の回答から起算して 7 年間の進捗を報告する形となる）。

## ○勧告対応に向けた作業スケジュール（案）

年月	河川 AP	海域 WG	エゾシカ・ヒグマ WG	エコツアー WG	科学委員会	地域連絡会議	遺産管理事務局
2017 年 7 月	7 月 19 日 勧告決議採択						
8 月	【会議】 ・ 勧告について報告 ・ 対応の検討	【会議】 ・ 勧告について報告 ・ 対応の検討			【会議】 ・ 勧告について報告 ・ 対応の方向性確認		科学委員会及び各 WG で出された対応の方向性案に対する意見を取りまとめ、対応方針案を検討・作成
9 月				【会議】 ・ 勧告について報告		【会議】 ・ 勧告について報告	
10 月							
11 月		対応案の検討	【会議】 状況報告				
12 月							
2018 年 1 月	【会議】 ・ ミッション招聘に関する状況報告						

年月	河川 AP	海域 WG	エゾシカ・ヒグマ WG	エコツアーWG	科学委員会	地域連絡会議	遺産管理事務局
2月		【会議】 ・対応案の確認		【会議】 ・対応方針案の確認	【会議】 ・対応方針案の確認		
3月						【会議】 ・対応方針の報告	対応方針の確定
2018年4月	報告書案の検討・作成	報告書案の検討・作成	報告書案の検討・作成	報告書案の検討・作成	報告書案の検討・作成		各WG等における検討状況を踏まえ、報告書案の検討・とりまとめ
5月	(勧告5, 6)	(勧告3, 4)	(勧告7:シカ)	(勧告7:エコツアー)	(勧告7:気候変動)		
6月	(適宜ML活用)	(勧告7:PSSA) (適宜ML活用) 第3期計画の英訳作業	(適宜ML活用)	(適宜ML活用)	(適宜ML活用)		
7月	【会議】 ・報告書案の確認						
8月		【会議】 ・報告書案の確認			【会議】 ・報告書案の最終確認		
9月				【会議】 ・報告書案の報告			報告書案(統合版)のとりまとめ・調整 英訳作業発注
10月	英訳版最終確認					【会議】 ・報告書案の報告	関係機関確認、本省調整(最終) 英訳作業終了 報告書提出
11月							
12月	12月1日 保全状況等報告書提出締切						